



豊島区男女平等推進センター エポック10

エポック10って？

男女平等推進センターの愛称です。

Equal Participation of Community Habitants

地域住民の平等参加を略したEpoch（エポック）が由来です。男女共同参画の推進の拠点としての精神を表現し、Epochという英単語の持つ意味から、**新しい時代を作り出す拠点**という願いが込められています。

学習

講座・講演会などの開催、情報誌「えぽっく・めいかー」を発行しています。

情報

図書・各種資料の貸出、男女平等推進センター登録団体の情報発信サポートをしています。

相談

法律・こころ・DVなど、女性をとりまく様々な問題の相談をお受けしています。また、男性のための専門相談や性自認・性的指向に関する電話相談も実施しています。

交流

区民や団体の交流の場や機会の提供、ネットワークづくりを進めています。お気軽にご利用ください。



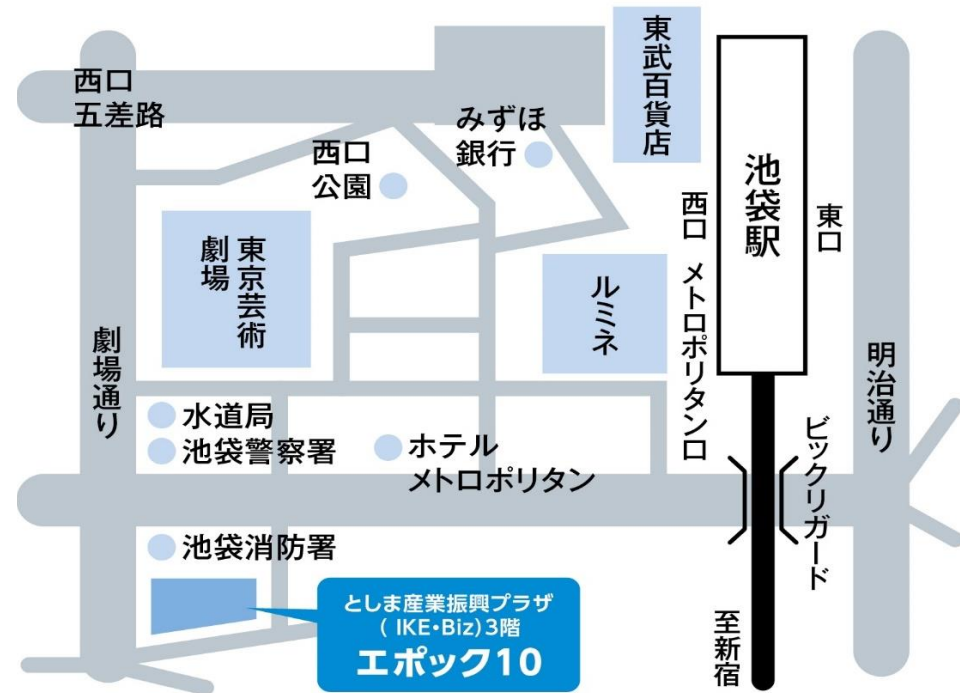
保育室



研修室2



交流コーナー





豊島区男女平等推進センター エポック10

共催:エポック10フェスタ2025実行委員会・豊島区

エポック10
フェスタ2025
～ひろげよう!認めあう心と社会～

6/13(金)・14(土)・15(日)

受付開始 5/8(木)午前9:00～ 入場 無料

要予約・先着順 (一部、当日受付可の講座あり)

6/13(金) 18:30～20:30


メインイベント 要予約・先着順 定員100名

「生きやすい社会」のつくり方～若者・女性の政治参加促進の活動から～

会場 としま産業振興プラザ (IKE・Biz) 6階多目的ホール

プログラム ■【講演会】
「生きやすい社会」のつくり方～若者・女性の政治参加促進の活動から～

■【グループワーク・ディスカッション・全体発表】



私は大学生の時、若者の投票率80%の国、デンマークに留学し、「社会をつくる」のは政治家や企業ではなく、「私たち一人ひとり」だと学びました。日本でも、「自分が動けば、社会は変えられる」と思える人たちを増やすべく、活動を続けています。留学時に見た景色や、普段の活動を紹介しながら、参加者の皆さんと「生きやすい社会って?」と考える時間にできれば嬉しいです。

能條 桃子さん (『NO YOUTH NO JAPAN』代表・『NewScene』代表)

1998年生まれ。豊島岡女子学園高校卒業、慶應義塾大学院経済学研究科修士卒。若年層の政治参画を推進する『NO YOUTH NO JAPAN』、及び政治分野のジェンダー平等を目指す『NewScene』代表。Instagramでの選挙・政治・社会的課題に関する発信活動、アドボカシー活動、自治体・企業・シンクタンクとの協働などを展開。

スタンプラリー 6/13～15

スタンプラリー参加者に景品をプレゼント!

講座の1つに参加 or 展示の感想を記入 (左記のどちらか) → 1スタンプGET!

✓ 2講座に参加
or
✓ 展示の感想記入
+1講座に参加

**2スタンプ
GET!**

景品1つプレゼント!

✓ 3講座に参加
or
✓ 展示の感想記入
+2講座に参加

**3スタンプ
GET!**

景品2つプレゼント!

エポック10フェスタ2025

～ひろげよう!認めあう心と社会～

一人ひとりがその人らしく暮らしていくことができる社会を実現するきっかけとなるような、ジェンダー・健康・子育てなどに関するイベントを実施しました。

日時:令和7年6月13日(金)・14日(土)・15日(日)

会場:としま産業振興プラザ(IKE・Biz)

共催:エポック10フェスタ実行委員会、豊島区

区立中学校や区内私立中・高校にて、 デートDV予防「わたしとあなたを大切に作る教室」を実施

- 対象者・・・区立中学校、区内私立中・高校など
- 内容・・・将来、深刻な配偶者間のDVにつながらないよう若年層への周知啓発を促進する



デートDV予防

対等な人間関係の学び

いじめの防止

望まない妊娠や中絶の予防

アンコンシャスバイアスへの気づき

生徒の感想

- 暴力を恐れ自分らしくいられない関係はダメなんだと思った。
- 暴力という手段を選んだのは相手だから、暴力を受けた側は悪くないというのに納得した。
- まんがの影響か、独占欲が強いと愛されている！と思っていたけれど、それは束縛でありデートDVだと知った。
- 私も何かあったときに自分を責めず、勇気をだして相談したい。

すずらんスマイルプロジェクト



「すずらんスマイルプロジェクト」とは

「なんとなく生きづらい」を「たしかな支援」につなげていくことを目的に、10代・20代の若い女性を支援するため、豊島区役所で生まれたプロジェクトです。



これまでの主な活動

生理用品の配布



区内学校・大学、民間企業・支援団体との連携



情報発信



人材育成、各種イベント参加



サポーター
募集中

若年女性支援の輪を
一緒に広げていきませんか
詳細はこちら →



豊島区すずらんスマイルプロジェクト事務局

Tel : 03-5952-9501

Mail : suzuran.smile.pj@city.toshima.lg.jp